

2025年12月26日

各 位

株式会社 大垣共立銀行

水都工業への
「OKBポジティブインパクトファイナンス」の実行



大垣共立銀行（頭取 林 敬治）は本日、水都工業株式会社（代表取締役社長 伊藤 智和）へ「OKBポジティブインパクトファイナンス（以下「PIF」）」を下記の通り実行しました。

PIFは、お客さまの事業活動が経済・社会・環境に与える影響を分析・評価し、特定されたポジティブなインパクト（プラスの影響）の向上とネガティブなインパクト（マイナスの影響）の緩和・低減に向けた、お客さまの取り組みをサポートする融資商品です。

OKB大垣共立銀行はこれからも、社会や環境課題の解決に資する取り組みを一層推進し、地域循環型社会の担い手として、持続可能な地域づくりに貢献してまいります。

記

■本件融資の概要

企 業 名	水都工業株式会社
融 資 実 行 日	2025年12月26日（金）
融 資 金 額	300百万円
資 金 使 途	設備資金
そ の 他	・ 評価書 https://www.okb.co.jp/assets/pdf/archive/2025/stwd20251226.pdf ・ 株式会社格付投資情報センター（R&I）によるセカンドオピニオン https://www.r-i.co.jp/rating/esg/sustainabilityfinance/index.html

■水都工業株式会社の概要

代 表 者	代表取締役社長 伊藤 智和
所 在 地	岐阜県海津市海津町馬目271
業 種	水処理装置製造業
ホームページ	https://stwd.co.jp/

<企業のコメント>

当社は1981年に岐阜県海津市にて創業以来、「すべての人に、きれいな水と安心を」を社是として地域社会の持続的発展に貢献してきました。誰もが安心して暮らせる社会の実現に向けて、環境負荷が少なく維持管理しやすい水処理装置や下水道設備を、設計から保守まで一貫対応できる体制と日本全国の営業網を強みに「きれいな水のプロフェッショナル」として、信頼性と責任性を備えた確かな歩みを進めています。

以 上